

愛の一声運動

毎年、「玉城町青少年を育てる会」の総会後の7月から翌年の3月まで（8月は除く）、の第3火曜日の午前7時30分頃から8時05分頃まで、田丸駅前「あいさつ運動」とともに青少年の健全育成を呼び掛けるポケットティッシュなどを配布しました。

この活動を行っているのは、元気ですたまき委員会、玉城町青少年を育てる会啓発部員等の方々です。

あいさつは人と人を繋ぐことばなので、一人ひとりができる範囲であいさつをしてみてください。

地域では、子どもたちの登下校の安全を見守っていただいている方々が日々子どもたちにあいさつをしてくださりました。

また、自転車は決められた場所へ駐輪していただきますようお願いいたします。近年放置自転車も増えてきています。自分で使うもの使ったものは最後まで責任を持ちましょう。



ちゃれたま! だよ

令和7年7月25日（金）、「地球温暖化を考える ～夏休み子ども体験・見学ツアー」を税務住民課生活環境室と共同で開催しました。町内小学4年生から6年生の8名が参加しました。

行き先は、宮リバー度会ソーラーパークで、事務所で太陽光発電の説明を受けたあと、普段は入れないパネルエリアを見学しました。また、令和7年8月16日（土）はお城広場で、令和8年2月22日（日）有田保育所駐車場にて天体観測を行い、夏と冬の星座を観賞しました。



環境学習の様子



天体観測の様子

みちしるべ

<発行>

玉城町青少年を育てる会

<編集>

啓 発 部 会
育 成 部 会

玉城町青少年を育てる会総会を開催

令和7年度総会を6月24日に玉城町保健福祉会館ふれあいホールにて開催し、多くの方にご出席いただきました。

日 時：令和7年6月24日（火） 午後19時から
会 場：玉城町保健福祉会館 ふれあいホール



総会の様子

<総会次第>

- 来賓あいさつ・紹介
- 議長団選出
- 議事
 - ・令和6年度事業報告と承認について
 - ・役員を選任について
 - ・令和7年度事業計画(案)と承認について
 - ・規約改正について
 - ・議長団解任

※総会終了後、育成部会・啓発部会を開催。

令和7年度 福祉の標語選考結果

～大賞～

- 小学生の部 : さしのべた手 いつのまにか 笑顔の輪 有田小6年 東條 快晟
 中学生の部 : 回り回って あなたにもどる 玉城中2年 掛橋 智陽
 大人の部 : たがいに気づき まごころそえて きずなを育む玉城のちから 横井 さやか

～元気ですたまき委員会賞～

- 小学生の部 : スマイルで ひろがる元気 まちじゅうに 外城田小6年 中山 柊希
 中学生の部 : つながろう たまきのこころ たからもの 玉城中3年 西村 比呂
 大人の部 : お互いに、許す心が 花ひらく 南 晶子

～青少年を育てる会賞～

- 小学生の部 : ひとりじゃないよ なかまといっしょ 外城田小2年 田中 斗紀
 中学生の部 : 思いやり つながる先は みんなの笑顔 玉城中3年 山川 咲季
 大人の部 : 勇気の一言 孤独0(ゼロ) 西野 吉彦

～健康しあわせ委員会賞～

- 小学生の部 : 少しの勇気で 小さな手でも 大きな助け 田丸小5年 吉川 羽希
 中学生の部 : 「助けて」を みんなで一緒に うけとめる 玉城中3年 東出 悠愛
 大人の部 : あいさつは人とを繋ぐ虹色の明日へ 宮嶋 浩一

～応募総数～

小学生の部 : 763件 ・ 中学生の部 : 415件 ・ 大人の部 : 16件

たくさんのご応募ありがとうございました!

部長 中西 しおり

啓発部会部長 挨拶

啓発部会では「地域の子は地域で育てる」とのスローガンのもと、地域が一体となり学校や家庭、各種運動と連携して青少年健全育成の啓発活動を行いました。

昨今では、褒める子育てが大切だと言われていますが、私たち大人は、子どものできないことに目を向けがちで、できていることを褒め、認めることで、自己肯定感が養われ、子どもでも大人でも「褒められ、人から感謝されること」は、誰でも嬉しいものであり、褒められると自信が湧き、やる気も起きます。自分自身の価値を認識し、自分を大切に思うことができれば、他人に対しても思いやりを持って接することができます。

子どもたちが健やかに育つには、親はもちろんのこと身近な大人の関わりも必要です。街頭指導「愛の一声運動」の継続実施とともに、子どもたちの手本となるよう、大人同士が「おはよう」と声を掛け合うことで、自然と挨拶が身につく子どもに育つのではないのでしょうか。「挨拶」を通して子どもと地域をつなぎ、地域の子どもと大人、大人同士が顔見知りになり、安心・安全な玉城町を目指しましょう。

町民が互いに協働して「地域の子どもは地域で育てていこう」という意識を高め、行動に移していけるように、当部会の活動に取り組んでいきたいと思っております。今後とも、当広報誌「みちしるべ」にて、青少年を育てる会の活動紹介をさせていただきますので、ご協力をよろしくお願い致します。

部長 外薮 友梨

育成部会部長 挨拶

私たちの生活は目まぐるしい社会の変化や社会情勢に翻弄されている状況が続いています。

今まで経験したことのない状況の中、生活様式が変化しおとな子どもも必死に生きてきた数年だったと思います。その中で失ったものも沢山ありましたが、今まで当たり前だと思っていた事の有難さ、人との繋がりの大切さ、感謝の気持ちに気付けた方も多かったのではないのでしょうか。

令和7年度の育成部会の活動では、「ちゃれ たま！」として子どものワクワクを引き出し親子で楽しい時間を共有してほしいという想いを込めて、天体観測、刀剣に触れる体験会、標語募集などを実施しました。

そして子ども会活動の助成や支援、地域っ子作り事業として「演劇公演(たまキッズ)」の助成をしています。

たくさんの方々に参加していただけるよう取り組みができたと思います。

制約された生活の中でもたくましく育ってくれた子どもたちは宝物です。

第三者のおとなの目線で子どもたちの成長を温かく見守り、育てていく環境と力が玉城町にはあると思います。自分自身も地域の方々に支えられ安心して子育てが出来ていると日々感じています。本当に感謝しかありません。

これからもよろしくお願い致します。そしてこの活動が未来ある子どもたちにとって記憶に残る体験になることを祈っております。

